

令和 8 年 1 月 27 日

名古屋四日市国際港湾株式会社

鍋田ふ頭コンテナターミナル（名古屋港）における 新たなガントリークレーン3基すべての供用開始について

弊社では、令和6年度から名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナルT1岸壁のガントリークレーン3基の更新整備を進めておりましたが、最終となる1号機が令和8年1月27日（火）から供用を開始いたしました。

今回、導入した3基のガントリークレーンは、コンテナ17列から18列対応へアウトリーチを延長、20ftコンテナ2個を同時に荷役することのできるツインスプレッダ機能、横行速度の約16%向上とともに、本船上のコンテナとスプレッダとの衝突リスクを低減する運転アシストシステム、エプロン上の荷役状況を確認できるカメラを装備し、荷役の生産性及び作業の安全性の向上を図るとともに環境性能にも優れた仕様となっています。

【新1～3号機の要目】

- ・アウトリーチ 50.0m（18列対応）
- ・揚 程 36.0m（海側レール面上、6段積）
- ・レールスパン 30.5m
- ・定 格 荷 重 コンテナ 50.0t（ツイン荷役）、40.6t（シングル荷役）
- ・スプレッダ ツインスプレッダ
- ・製 造 会 社 株式会社三井E&S

【参考：供用開始日】

- ・3号機：令和7年8月6日
- ・2号機：令和7年10月23日
- ・1号機：令和8年1月27日



新1号機（T1岸壁設置状況）

【お問い合わせ先】

名古屋四日市国際港湾株式会社

技術部技術課

担当：野口、早川、朝田

電話：052-307-7624